

川と、スイーツと、  
せいせきと

- 2 「せいせきカワマチ」で川のある豊かな日常を  
3 聖蹟桜ヶ丘ぶらり！謎ときまち歩き  
4 子ども・若者関連情報  
5 いきいきシニア、わくわくスマート

- 6 障がい者関連情報、求人・募集  
7 市民参画、市政その他のお知らせ  
8 講座・催し物  
9 講座・催し物

- 10 第47回多摩市民文化祭プログラム、地域協創のすすめ  
11 40歳から必ず受けよう！乳がん検診  
12 パリ2024大会 感動をありがとうイベント開催！

## 市長コラム 多摩の風 第127回

聖蹟桜ヶ丘駅誕生から100年  
もう100年も前、当時の多摩村  
は観光ブームの真っただ中だっ  
たようです。  
さかのぼること114年前、19  
10(明治43)年に現在の京王電  
鉄の前身である京電気軌道が  
設立。陸蒸気が走る中央本線  
(旧甲武鉄道)に対抗し、甲州街  
道沿いに鉄道を走らせます。  
1925(大正14)年。玉南電  
気鉄道が府中から東八王子(現京  
王八王子)までに鉄道を通し、関  
戸駻を開業。来年3月には駅開  
業100年を迎えることになります。  
当時静かな農村だった多摩村  
は大きな変化をとげることに。  
1930(昭和5)年には明治天  
皇が何度も訪れた連光寺に、当  
時としては最先端のモダニズム  
建築による多摩聖蹟記念館が誕  
生し、日帰りハイキングコース  
のメッカに。いつの時代も鉄道  
や地元にとって観光ツーリズム  
は大切な産業だったようです。  
また、名所鳥瞰図の絵図で大  
ヒットした吉田初三郎の効果も  
あり、スペシャルな行楽地とい  
うイメージも根付いたようです。  
1937(昭和12)年には、関  
戸駻は聖蹟桜ヶ丘駅と改称され、  
府中と多摩を結ぶ鎌倉街道の要  
衝となる関戸橋も完成します。  
駅名に込めた熱い想いを感じま  
せんか。関戸駻当時の駅舎写真  
をお持ちの方は、市役所にぜひ  
ご一報をお願いします。  
今年は、永山駅・多摩センタ  
ー駅の開業50年でもあり、パル  
テノン多摩のミュージアムで  
「鉄道が街にやって来た」展を11  
月10日(日)まで開催しています。  
こちらもご覧ください。

(多摩市長 阿部裕行)

